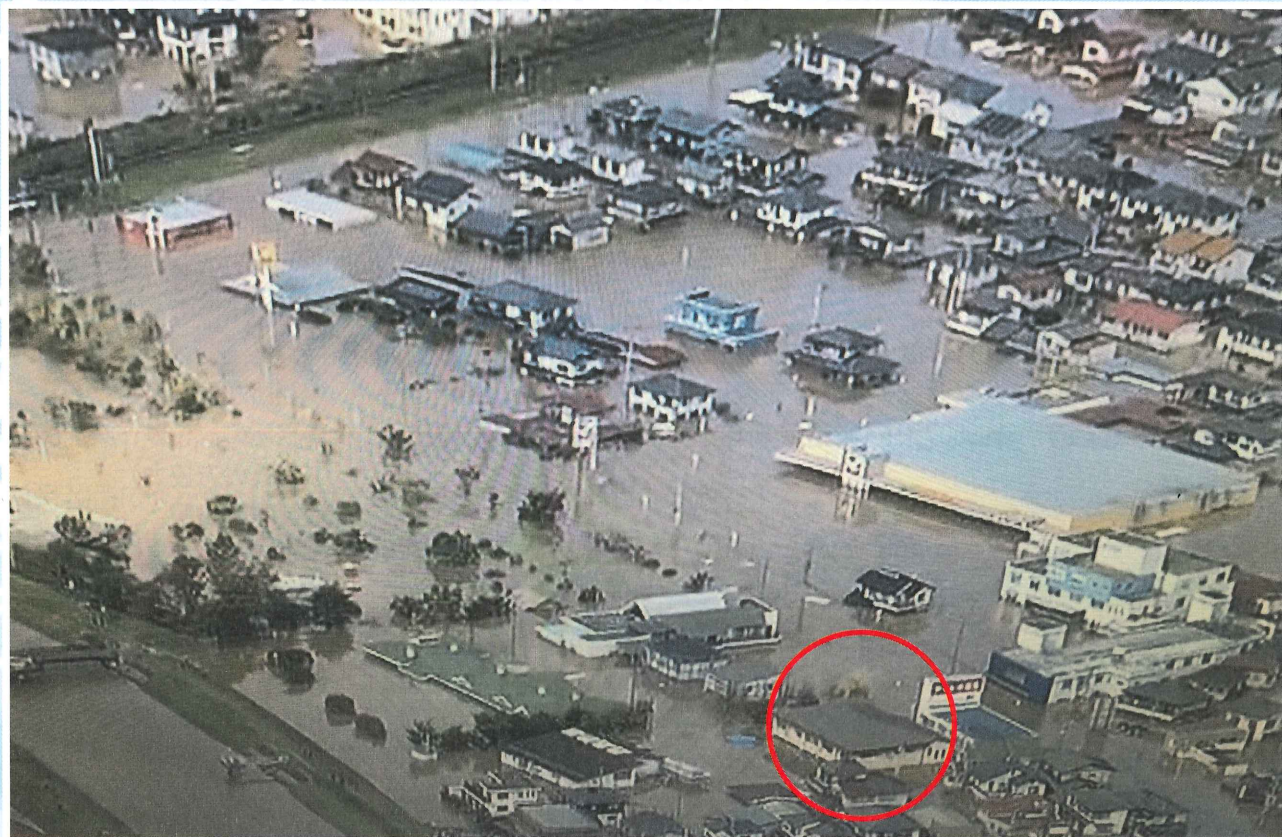




シルバーだより



もとみや



○印はシルバー人材センターです

10月12日から13日の台風19号は、これまでに経験した事のない豪雨に見舞われ、安達太良川の決壊によりセンター事務所は、天井までの冠水により甚大な被害を受けました。

市内では、浸水により7名の方の尊い命が奪われました、心からご冥福をお祈りいたします。

被害に遭われました多くの市民の皆様には心から御見舞い申し上げます。シルバー会員、7名の方が、水害の被害を受け、互助会からお見舞いをいたしました。早期の復旧をお祈り申し上げます。

また、福島県シルバー人材センター連合会様、各シルバー人材センター様からの多大なるご支援と激励を頂きました事、感謝申し上げます。

事務所の片付け、清掃等は、会員の皆さんのお手伝いをいただき、復旧に努めました。まだ、十分な事務処理ができません、会員さんの配分金遅延等、ご迷惑をおかけいたしました。

全力で取り組んでおります、今後皆様のご支援ご指導くださるようようしくお願ひ申し上げます。

理事長 本多 勝春

会員配分金支払い遅延の謝罪について

台風により、事務所内が機器及び書類等が壊滅状態となりました。
会員各位の9月配分金は、10月26日支払いが、出来なくなり、
誠心誠意就業していただきました事への配分金が未払いになってしまいました。
9月分は、11月26日に、10月分は、12月中に、支払いさせていただきました。
会員皆さんにお待ちいただき大変申し訳ありません、
配分金支払い遅延についてお詫びを申し上げます。

理事長 本 多 勝 春

台風による被災状況について

- 1、被災日時 令和元年10月13日（日）午前4時頃
- 2、被災状況 シルバー人材センター事務所 天井まで冠水
- 3、被害金額（推定） 約950万円（業務用車両含まず）

内 訳

- (1) 業務システム一式
- (2) 通信機器一式
- (3) 機具等（エアコン、ストーブ、冷蔵庫）
- (4) 事務用椅子（7）
- (5) 事務用消耗品
- (6) 備品類（カメラ・草刈機・チェーンソー等）
- (7) 業務用車両（軽車両5台）

4、被災対応状況

- | | |
|--------|--------------------------|
| 10月13日 | 事務所が冠水 |
| 同14日～ | 事務所の片付け作業を開始
（会員の方協力） |
| 同20日 | 仮設電話設置 |
| 同22日 | 事務所床張替え工事 |
| 同22日 | 固定電話復旧 |
| 同26日 | 会員の9月配分金 未払い |
| 11月2日 | 業務システム一部復旧 |
| 同26日 | 会員への9月配分金 支払い |
| 12月13日 | 会員への10月配分金 支払い |
| 同26日 | 会員への11月配分金 支払い |

◎業務の本格的な再開は、12月初旬になりました。

災害見舞等受納

次の皆様からお見舞い等をいただきました、心から感謝申し上げます。
ありがとうございました。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| ◎福島県シルバー人材センター連合会 様 | 5万円 事務用品 |
| ◎県北シルバー人材センター連絡協議会 様 | 6万円 |
| ◎須賀川市シルバー人材センター 様 | 5万円 飲み物24本入2箱 |
| ◎田村市シルバー人材センター 様 | 5万円 飲み物24本入2箱 |
| ◎埼玉県上尾市シルバー人材センター 様 | 5万3,600円 |
| ◎郡山市シルバー人材センター 様 | 2万円 |
| ◎二本松市シルバー人材センター 様 | 栄養剤20本 |
| ◎田村 利和子 様（本宮字花町 お客様） | 5千円 |
| ◎三菱重工環境・化学エンジニアリング東北支店 様 | タオル20本 |
| ◎株式会社 ワークビジョン 様 | 10万円 |



（災害ごみ）

会員互助会だより



会員への見舞い

会員でり災された方へ、互助会から見舞金 5 千円を差し上げました。

(り災された会員の皆さん)

148	佐藤 孝子さん	362	冬室みきこさん
406	渡辺三枝子さん	423	江口 史朗さん
514	真田 博さん	556	熊田 隆さん
561	安藤 義孝さん		

この度、台風19号により被災された会員の皆さんには心から、お見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

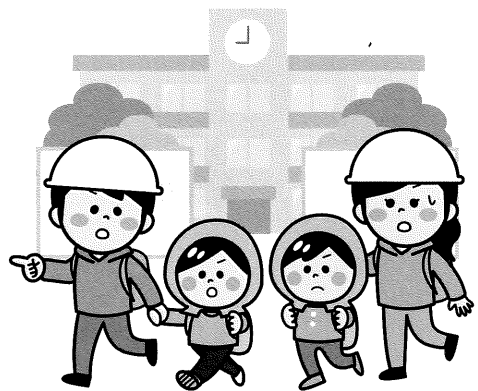
11月10日に予定致しました、会の日帰り松島旅行は、定員を上回る50名の方が申し込いただきましたが、今回の災害により中止とさせて頂きました。

次年度は、改めて企画致しますのでよろしくお願いいたします。

日増しに寒さが厳しくなりますので、ご自愛ください。

新年は、皆さんにとりまして、明るい年になりますようご祈念申し上げます。

互助会 会長 西山秀樹



被災状況

十月十二日午後十時、阿武隈川水位四m程度、十三日〇時、五mと一挙に増水。未明、阿武隈川上町地内薬師堂のparaベットから越水、薬師堂のポンプ稼働停止。

昭和六十一年八月の台風十号を遥かに超える水量で、上町、太郎丸、土樋、蛭田、兼谷の各地域に濁流が流れ込む。

沓が沢の水路が増水し、兼谷近隣地内は、床上十一世帯、車八台が冠水し、車のホーンが闇夜に響きわたる。県道は一二〇センチに冠水。

住宅の被害は、床上八十センチまでになり、応接セット、テーブル、畳、タンス、布団、衣類、冷蔵庫、洗濯機、洗面台、食器と食器棚等、自家製味噌が入った桶、精米機、もみ保存タンク、土間（水深一二〇センチ）に置いた、稲刈り機、田植え機等、家庭用品から農機具を廃棄処分。

押入れの底が落ち、三ヶ所のガラス戸破損、床、壁の泥落とし、床下の土砂の搬出片付け、清掃は、十一月下旬までかかり、体力的にキツく、かなりの労力でした。

向いの新築住宅は、四月に入居して半年で床上一二〇センチの被災、若夫婦があまりにも可哀想でした。

長い年月の思い出の品、財産を処分し無くし、逃げようのない、どこにも当たれない悲壮感が、近所の被災した方々と慰めあうしかない日々を送っています。

(桑原 記)

Snap スナップ Snap



浸水後の事務所



事務所の清掃



浸水の事務所



片づけの様子



事務所の外へ搬出



中央公民館前

今回の水位

編集後記

台風19号は、我がセンターにも深刻な被害をもたらしました。

被害直後より、復旧作業は、今なお続いております。

この間、各方面の方々や会員の皆さんから力強い激励やお見舞いを頂き、ようやく復旧回復の姿が見えてきました。

この会報は、そのようなセンターとして「災」を「転ずる」姿を皆さんに知って頂くこととセンター史に留めるため発行します。

(西山 記)



* 広報委員会 *

委員長 西山 秀樹
副委員長 遠藤 洋人
委員 佐藤 ヒサイ
委員 渡辺 良彦
委員 平栗 好子
委員 桑原 四郎一